



# 今日から 和花 のトリコ



① 涼やかなピンクのガラス花瓶。ころんとした形はモンステラのフォルムを醸立たせます。大ぶりのマムは爽やかな色合いながら華やかさもあります。



② ニューサイランの深い色味が花の色をより引き立たせます。小ぶりな花瓶なら少ない本数でも可愛らしく飾れますね。



③ シンプルな一輪挿しもこだわりの花瓶に合わせると一気に雰囲気が出ます。ガラスと木目を合わせたナチュラルな素材はどんな花材にも合わせやすいです。



④ ケイトウの赤色とオミナエシの黄色がより鮮明に引き立つ組み合わせです。くすみカラーの花瓶は秋にぴったりですよ！



⑤ 和花のアレンジメント ¥4,000+税  
整々とした秋の草花をきゅっと可愛らしく詰め込んだアレンジメント。栴檀やリンドウのブルーが涼しげなので残暑厳しいこの時期の贈り物にもオススメです。



⑥ さっといけるだけでも秋の風景をそのまま摘み取ってきたかのような雰囲気味わえます。リビングのテーブルに秋を飾ってみてはいかがでしょうか？



⑦ 上級者の方は秋の草花で遊んでみるのもオススメ。いろいろな花材を重ねるととてもおしゃれなお花の層ができます！ワレモコウの深い色味に「秋」を感じます。



⑧ 和花のブーケ ¥3,000+税  
なかなか珍しい和花のブーケはシックな色目のラッピングにするとより雰囲気が出ます。いつも似たようなお花のブーケになってしまう、他の人と差をつけたい方にぴったりの和花ブーケです。



⑨ お庭や玄関先の寄せ植えにも和花を取り入れてみませんか？菊やケイトウも合わせるグリーンや鉢の雰囲気でもっとおしゃれに決まります。

普段は洋花派の方も、ぜひこの秋には和花の魅力に気づいていただけたい幸いです。

秋の七草以外にも皇女の御紋やバスボートのデザインにもなっている菊も秋を代表する和花の一つです。今では菊もいろいろな種類があり、洋花のような華やかなものもあり、落ち着いた雰囲気も取り入れていただくことができます。

「和花」というと洋花のような華やかさではなく、素材で楚々とした風情のある花、慎ましく日本らしい花という印象を持つ方も多いかもしれませんね。

「和」という漢字には、「なごむ」「やわらかく」「のどか」という意味があり、派手ではなくしつとりと美しい和花の特徴を具に表しているように感じます。

まだまだ高温の日が続きますが、秋の花をお探しの方も多くなってきました。そこで今回は、季節を先取りできる秋らしく落ち着いた「和花」の魅力をご紹介します。